



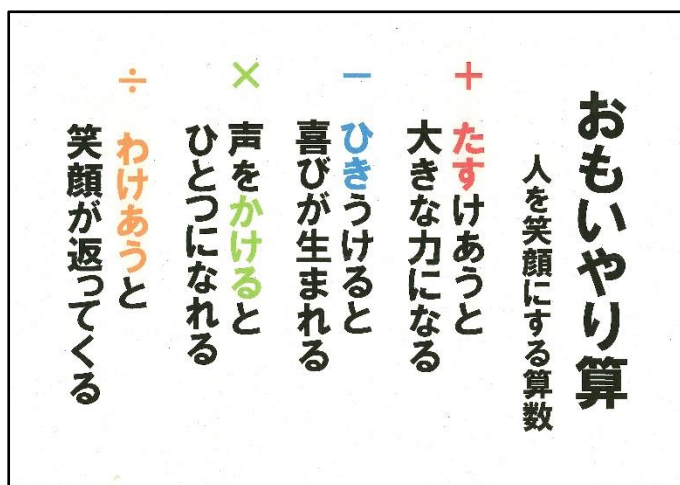
鳴鼓小学校

学校便り

令和7年6月号
鳴鼓小学校
校長 下川 太郎

学校教育目標	心豊かで たくましく 心身ともに健やかな 鳴鼓っ子の育成
令和7年度のテーマ	～一人一人のウェルビーイング（幸せ）～

「思いやり算」～人を笑顔にする算数～



【子どもたちに提示した思いやり算】

5番目の〇〇算として興味を持ちそうだなと思い提示をしました。子どもたちに「思いやり算」を知っているか聞いたところ、ほとんどの子どもたちが知りませんでしたので、映像を使いながら丁寧に説明しました。

一人一人の力は小さくても、助け合うと大きな力になります。困っている人のちょっとしたことを引き受けると、お互いに喜びが生まれます。声をかけると一つになれる。分けあうと笑顔が返ってきます。

子どもたちには、「思いやり算」で思いやりの心を育て、笑顔いっぱい幸せいっぱいの鳴鼓小学校にしたいと思っています。

6月16日（月）から20日（金）の1週間は、「なづみっ子の心を見つめる教育週間」でした。教育週間には、以下の三つの目標があります。

- 命を大切にする心、思いやりの心を育てる。
- あこがれや将来への志を育てる。
- あいさつやマナーを高める。

そこで、16日（月）の全校朝会で、特に「思いやりの心」について子どもたちに話をしました。

具体的には、左に示しているような「おもいやり算」を紹介しました。

ご存じの方もいるかもしれませんが、この「思いやり算」は、昔テレビのCMで流れていたものです。子どもたちは、普段算数の勉強で「たし算」「ひき算」「かけ算」「わり算」を学習していますので、

水泳指導に向けて

水泳指導に向けて、5年生がプール周りの掃除を、6年生がプールの中の掃除をしてくれました。

1年分の枯葉や汚れをきれいにするのはとても大変でしたが、5年生と6年生が一生懸命働いてくれたおかげで、大プール・小プール共にとてもきれいになりました。さすが、高学年のみなさんです。1年から4年生の全員が感謝しています。ありがとうございます。

また、学校運営協議会会長の出原 輝明さんが、お仕事で多用な中、時間を作ってください、高圧洗浄機で子どもの手が届かないところをきれいにしてくださいました。お礼申し上げます。

職員も救急救命講習を受けました。事故の無いように水泳指導を進めてまいります。



【職員の救急救命研修】



【6年生プール掃除】



【5年生プール掃除】

時津町教育委員学校訪問



【委員の皆さん】



【授業参観】

6月9日（月）に、時津町の教育委員さんの学校訪問がありました。教育委員さんと教育委員会の皆さんあわせて11名の訪問でした。

学校訪問に向けて、授業の準備をしたり、校内の掲示を充実させたりと、お客様を迎えることで、教育の質が上がったと感じています。教育委員の皆様からは、以下のような指導助言をいただきました。

【良かったところ】

- ・子どもたちが元気で、授業中も活発だった。参観をしていて楽しかった。
- ・廊下掲示に、良いノートの見本が貼ってあるなど、学ぶ環境が整っている。
- ・伝統的に地域の方の見守りが充実している。素晴らしいことである。

【今後の改題】

- ・話し合い活動は、必要な時に必要な形で行う必要がある。
- ・構造的な板書について考える必要がある。

良いところはさらに伸ばし、課題については解決策を考えていきます。学校訪問、ありがとうございます。

教育週間の各種行事

「なづみっ子の心を見つめる教育週間」では、様々な行事が行われました。子どもたちが、たくさんの方々と触れ合う中で、命の大切さや思いやりといった心を育ててくれたものと思っています。

以下に、行事等の様子を紹介します。



【ピースバトン長崎講話】



【道徳授業参観】



【なづみ座公演】



【4年生田植え】



【2年生芋さし】



【なづサポ交流会】